



0^{ゼロ}から創る奈良

奈良市長

2016.7.20 Vol.77

仲川げん
ニュースレター

書：紫舟

NEXT

4

TOPIC

6月議会終わる

3日に開会した6月議会では、まず開会冒頭で先日の環境部職員逮捕事件について陳謝、全容の解明と再発防止の徹底に全力を尽くすことを申し述べました。今回の事件は環境部の現業職員が、市民の持ち込みごみの中から換金性の高いもの(アルミ缶や自転車)を抜き取り転売していた事件、またその後の警察による捜査で公用車の燃料を窃盗した容疑が挙げられており、現在も捜査が続いています。環境部改革はこれまでも私の政策の肝であり、病気休暇の不適切な取得や勤務時間中の職場離脱(いわゆる中抜け)への対策、また特殊勤務手当の見直しや民間委託の拡大等、特に力を入れてきたテーマです。昔ながらの働き方を改める中で職員の意識も着実に変わり始めた矢先の今回の事件に私自身も強い憤りと責任を感じています。

実は今回の事件への対応は従来と大きく異なります。これまでも環境部では不祥事が指摘される度に実態調査を行ってきましたが、市の調査能力や権限では限界がありました。

またMBSのVOICEという番組で中抜け疑惑が報道され職員を処分した際には、ナンバープレートにかけられたモザイクが支障となり、最高裁まで争いましたが最終的に「疑わしきは罰せず」となり処分を取り消した事もありました。そのような経験から今回は当初から警察との連携を重視し、十分な証拠を押さえ確実に事件化するという方針を採ってきました。結果的に逮捕まで約1年がかかりましたが、逃げ得を許さないという意味で私は必要な手続きだと考えています。

一方、今回の事件を受けて行った市の調査で明らかになったのは、一部の問題を起こす職員と管理職の力関係。関係者のヒアリングの中では逮捕された職員が従業員組合の幹部として幅広く影響力を行使していたという事が分かってきました。上司ですらモノを言えない雰囲気を作り出してきた、積年の構造問題を壊す必要性を強く感じています。幾度となく繰り返してきた環境部の不祥事体質を今度こそ改革し切るという強い思いで取り組んでいます。

市政の動きやmanifestoの進捗状況など、最新情報は
ツイッター、ブログにて更新中!



@nakagawagen



仲川 げん

■ Profile

1976年奈良県生まれ。立命館大学卒業後、国際石油開発帝石(株)及び奈良NPOセンターを経て2009年7月、奈良市長に就任。入札制度改革や土地開発公社の解散、ごみ行政の刷新など様々な市政改革に取組む。日本のルーツとして、世界から尊敬される奈良をめざす。三児(6歳・4歳・1歳)と妻の5人家族。中核市市長会会長。AERA「日本を立て直す100人」に選定。現在二期目。

活動報告 [16年5月]

仲川げんの動きをダイジェストでお伝えします。さらに「見える市政」の実現に向け、市HPでは「奈良市ニュース」を毎週金曜日に配信!

5月8日(水) 新斎苑 住民説明会実施



新斎苑についてお話を頂く機会を頂きました。なぜ今必要なのか、計画地の選定経緯、3月議会での審議内容とその結果など、多くの方が非常に高い関心を持っている事を実感しました。

5月9日(木) 園児たちとお昼ごはん



昨年度、幼稚園と保育園を統合して新設した「帯解こども園」で子ども達と一緒に昼食。調理師が子ども達の「食べっぷり」を見に来るなど、家庭的な雰囲気印象的でした。

5月10日(金) 奈良市職員 宇土市応援へ



奈良市では熊本地震の発生直後に飲料水を届けたご縁で、10名の職員が宇土市へ応援に向かいました。行政職員としての経験を生かした活躍を期待しています。

5月17日(火) JR新駅完成を目指して



奈良県・奈良市・JR西日本の三者で、平成30年代半ばの完成を目指す「JR新駅周辺地区」に関する連携協定を締結。場所はJR奈良駅と郡山駅の間、奈良時代に隆盛を誇った大安寺の近くです。

5月25日(水) 中核市市長会 役員拡充



中核市市長会の総会では役員を9名に拡充し、新役員は太田稔彦豊田市長、越直美大津市長、戸敷正宮崎市長。行動する市長会の実現に向け皆さん気合いが入っています。

5月25日(水) リオ五輪選手 市長訪問



リオ五輪女子マラソンに出場する伊藤舞選手(大塚製薬(株))が表敬訪問にお越し下さいました。奈良市出身で陸上一家で育った伊藤選手は、市民マラソン大会にも出場歴があるそうです。

地域の相談役 民生委員

民生委員とは、住民の立場になって相談に応じる等、厚生労働大臣から委嘱された特別職の地方公務員です。1917年に前進となる制度が始まり、来年で100年を迎えます。奈良市では、現在約750名の方が活動されていますが、近年は担い手不足や委員の高齢化が課題です。大阪府では大学生を対象に「民生委員・児童委員活動の見える化」プロジェクトを開始され、未来の民生委員に繋げる取り組みをされています。今年は3年に一度の任期満了を迎えますので、積極的に周知したいと思います。

「街のオアシス」鳥見地区 あひる公園

地域総掛かりで再生した鳥見地区の「あひる公園」に訪問しました。バザーや名物「とりみんちカレー」の振る舞い、放課後子ども教室「草木染め体験」等が行われていました。一時は荒廃していたそうですが、今や街のオアシスです。2009年の市長就任3か月目、あひる公園内の「エコ小屋」竣工式に出席した日の感動が蘇りました。「自分たちの街を自分たちで良くしよう」という活動には明るいエネルギーが満ち溢れ、人が集まるのだと感じました。今後も地域の取り組みに伺います。

仲川げん後援会

〒630-8301 奈良市高畑町826-1
FAX:0742-26-0398

ボランティア
募集中!

■ ご意見をお待ちしています

「市長への手紙」であなたの声をお聞かせください。「市長への手紙」は、市民の皆さんの市政に対するご意見やご提言を広く市政に反映させる制度として実施します。専用封筒は、市役所や公民館などの市の施設に配置しています。詳しくは、奈良市役所広報広聴課までお問い合わせください。

